

静岡県漁業協同組合連合会
1075 静岡市追手町 9-18
16.1.9 ☎ 054-254-6011
編集・発行 = 指導部漁政課

謹賀新年 今年も宜しく願い申し上げます。

1. 平成16年度水産予算概算決定額 対前年比4.3%減2837億円

平成16年度予算政府案が去る12月24日閣議決定し、水産関係予算は前年度に比べ4.3%減少の2837億円で、このうち、公共予算は1909億円(前年比5.7%減)、非公共予算は927億円(同1.2%)と厳しい予算編成で減額となりましたが、復活折衝で水産技術革新対策や、わが国周辺資源調査対策などの主要事項がほぼ要求とおり実現しました。

平成16年度予算の重点は「『海の恵み』の持続的な利用」、「収益性の高い魅力ある漁業の確立」、「消費者の求める水産物の生産・供給」、「豊かで活力ある『浜』づくり」の4本柱で、「海の恵み」の持続的利用として、科学的知見に基づく資源管理の徹底が268億7100万円、沿岸域における豊かな環境の創造が269億5800万円、つくり育てる漁業の推進が26億6500万円で、収益性の高い魅力ある漁業の確立に向け、漁船入手の円滑化に2億9600万円、資金調達円滑化に7億6400万円、水産技術革新に11億9500万円、漁業の担い手の確保・育成に10億7300万円で、消費者の求める水産物の生産・供給に519億3200万円、豊かで活力のある「浜」づくりとして、漁村の総合的な整備に165億9400万円、都市と漁村の共存・交流に24億9100万円、多面的機能の発揮の支援に2500万円、漁港漁村の危機管理対策の推進に62億6100万円が確保されました。

2. 県沿岸の平均水温緩やかな上昇 30年で0.5度 - 県水産試験場 -

静岡県の沿岸海水温が緩やかな上昇傾向を示し、30年前に比較して約0.5 上昇していることが、県水産試験場の長期観測で明らかとなりました。

県水試では、漁業者への海況データを提供するため、1971年から沿岸7箇所ですべて午前9時に表面海水を毎日採取し水温計測をしています。

年間平均水温をみると、1993年から94年にかけて1 以上の高低変動があった時も確認されましたが、全期間を通じて緩やかな上昇傾向にあることが判明しました。年ごとの平均水温の変動原因は黒潮の流れの変化によるものと推測され、全期間を通じての海水温上昇は地球温暖化による海水の温暖化と考えられます。また、海水温変化の季節変動は全期間を通じて、6、7月が若干水温の低下傾向を示しているだけで、その他の月はいずれも水温の上昇傾向が見られ、特に12月には1 以上という大きな上昇があった年もありました。

さらに、水温観測開始以後10年間で年間平均水温が平年値より±1.5 以上離れた特異的水温の出現が2ヵ月だったのに対し、昨年までの10年間では8ヵ月あり、水温異常が近年になって頻繁に観測されています。

将来的に漁業に影響を及ぼすほどの水温変化があるかはまだ分からないものの、現在の上昇傾向が今後90年継続すると、静岡県沿岸の12月の水温は現在の九州沿岸海水温と

ほぼ同程度の温かさになる可能性があります。

3. 魚を科学する「水産研究発表会」開催のお知らせ

県水産試験場と県栽培漁業センターでは、日頃の研究成果をもとに水産物の特徴、海や川の生物の生態、増殖方法などについて、分かりやすく紹介する「水産研究発表会」を来る1月21日(水)午後1時から県水産試験場において開催します。

また、今回は水産試験場が1904年1月22日に業務を開始して以来、満百年を迎えるにあたり「水産試験研究機関百年のあゆみ」も併せて紹介しますので、多数参加されるようお知らせします。

発表内容： 水産試験研究機関百年のあゆみ 静岡県沿岸水温の長期的変動傾向
水産加工廃棄物をいかにして活用するか 駿河湾深層水中の微生物 DNAで放流魚を追跡する 浜名湖に生育するアマモの働きを探る ニジマスの品質改良について～いろいろな特徴を持たせマス～ 世界最大のカニ“タカアシガニ”の産卵生態の謎を解く 申込方法等：氏名、住所、電話番号、職業をFAXまたはハガキで申込む(先着100名) 申込締切：1月15日 申込先：県水産試験場・TEL：054-627-1815 FAX：054-627-3084 住所：〒425-0033 焼津市小川汐入3690

4. 静岡県立漁業高等学園 平成16年度学生募集のお知らせ

新規漁業就業者養成機関である静岡県立漁業高等学園(戸塚宏一園長)では、漁業の基礎知識と技術を習得させ、次代の漁業を背負う幹部漁船員を養成するため、今回の募集から入学資格を「19歳未満の男子」から、「25歳未満の男子」に広げ、漁業を志す多くの若人を募集します。平成16年度(第35期生)学生募集要領は次のとおりです。

<募集概要> 入学資格：平成16年4月1日現在、25歳未満の男子 募集人員：航海課・機関課各20名 願書受付期間：平成16年2月19日(木)～23日(月) 試験日：平成16年3月3日(水) 合格発表：平成16年3月8日(月)

<取得目標 資格・免許> 海技士(3、4、5級、航海・機関) 第2級海上特殊無線技師 小型船舶操縦士(新2級) ダイビング認定書 溶接(アーク・ガス)修了書

<問合せ先> 同校 住所・焼津市小川3747-2 TEL:054-627-0219 FAX:054-626-1056

5. 県TAC(漁獲可能量) 11月末漁獲実績を発表

県では、この程TAC対象4魚種の11月末現在の漁獲実績を発表しました。

それによると、サバがTAC数量12,000トンに対し11,056トンで消化率92.1%となり、TAC数量が若干量の魚種では、マアジ2,203トン、マイワシ3,238トン、スルメイカ381トンの漁獲量となり、サンマは45トンの漁獲量となりました。

6. 諸会議日程(1月13日(火)～1月26日(月)) - 既報分省略 -

1月20日(火) 県漁連 = 理事会 (県水産会館)

〃 県信漁連 = 理事会 (〃)

〃 県漁業信用基金協会 = 審査委員会 (〃)

〃 県漁業振興基金 = 理事会 (〃)

〃 水産会館内団体役員合同新年懇談会 (ブケ東海静岡)

1月26日(月) 県棒受網鯖釣漁業組合 = 監事会・理事会 (県水産会館)